

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年5月25日

事業所名 グローバルキッズAct清澄白河

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0		
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	・児童数や活動内容に適切な人数の職員を配置して療育を行っている。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	・療育が終了した後に机や椅子、壁や教材等の清掃を毎回行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	0	・朝礼や終礼で共有している。また、記録や業務日報に記載をしている。 ・療育前の打ち合わせ、療育後の振り返りを行い、職員間で意見交換を行い、次回以降のプログラム作成を行うようにしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0		・改善に繋げたり、保護者の希望や意向に対して情報を事前に会報等で提供をしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	・保護者に年1回のアンケートを実施し、活動内容等に反映させている。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	・昨年度の評価を速やかに改善した。	・改善したものもあるが、未だ行っていない内容もあるので、改善予定である。保護者からの相談内容に対応できる経験豊かなスタッフが療育中の場合もある為、電話相談等を検討中である。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2	・研修自体は行っている。	・研修は行っているが、研修制度は無い。現在、研修内容の充実化等を行っている。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	・施設内で統一された書式を使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	0		

関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	・療育リーダーが考えたプログラムをチームで共有して、工夫や改善を行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	・長い期間、ご利用していただいている方もいらっしゃる為に常に新しい教材を購入したり、自作をしている。子どもたちが飽きない工夫を行っている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3	0	・インテーク時に見立てを適切に行い、適切な療育を提供している。	・個別と集団を組み合わせている児童もいるが、利用曜日や利用時間に限りがある為に全員が組み合わせることは難しい。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	・活動内容を一覧表にして、職員に配布をしている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	・支援の反省点や振り返りを記録している。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	・療育終了後は必ず個人記録に当日の様子を記入している。加えて集団療育の場合は集団全体の様子も記録に残している。 ・専用ソフトを使用し、支援者全員が記録を見られるようになっていく。 ・記録を全員が共有して、次回の療育に活かせるようにしている。当日、療育に参加していないスタッフも活動の把握ができるようになっていく。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0		
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	・児童発達支援管理責任者と該当する児童を担当している職員が参画して行っている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	1	・保護者様のご要望に応じて、幼稚園や保育園と連携を行っている。	・所属園の先生が見学に来られたり、電話で情報共有を行っている。現在、コロナ禍の為に当事業所のスタッフが訪問することは控えている。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	3	・医療的ケアの児童は利用されていない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	3	・医療的ケアの児童は利用されていない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	0	・保護者様から希望があれば、当事業所での児童の様子や支援の手立てをまとめた書類を作成している。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	0	・保護者様から希望があれば、当事業所での児童の様子や支援の手立てをまとめた書類を作成している。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	・他の児童発達支援事業所に療育を見て評価をいただいたり、研修の機会を設けている。 ・江東区の発達センターでは研修は行っていない。	・外部に依頼して外部研修を行っている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	・2021年は事業所の行事に系列保育園を招待し、交流する機会を一度設けることができた。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	3	・コロナ禍の為、開催されていない。	

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	3	・療育後のフィードバックとして保護者様に対し、児童の関わり方を助言する場合もある。	・ペアレントトレーニングは開催していない。昨年度にペアレントトレーニング研修に参加予定だったが、コロナ禍の為に延期された。研修後に開催する予定である。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3	0		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	・要望に応じて面談の機会を設けている。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	・グループ療育に参加している保護者同士で会話をする機会はあるが、当事業所で設定は行っていない。	・今後、開催を検討する。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	・可能な限り、対応させていただいている。	・当日の申し出もできる限りは対応しているが、難しい場面もある。その際は、後日に対応している。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	・定期的に事業所にお便りの掲示をしている。集団療育に参加している児童には、2ヶ月に1回のお便り(活動内容やねらい、連絡事項を記載。)を配布している。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3	0	・書類等は3重チェックを行っている。 ・基本として保護者様には他の利用されている方の話は行っていない。	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1	・必要な児童には療育中に視覚ツールを使用して、実際に保護者にツールの有効場面をご覧いただいている	・あいうえお表や鉛筆の持ち方表等を配布して、自宅で使用していただけるように配慮をしている。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	・事業所の行事に系列保育園を招待した。	・個人情報の観点や当事業所の運営方法等により、地域住民を招待するまでには至っていない。 ・町内会には参加しているが、特に目立った活動は行っていない。
	非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	0	・研修を行っている。
④③		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	・月1回、職員の避難訓練を実施。また、利用児童が参加する訓練も行っている。	・非常災害のパターンを充実させていく必要がある。
④④		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	0	・各児童で確認を行っている。	
④⑤		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	3	・食事提供は無い為に該当なし。	
④⑥		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	・書類を作成し、職員に朝礼や終礼等で共有している。	・書類は共有しているが、会議までには至っていない。当事業所で起こりうる事例を検討する会議を開催予定である。
④⑦		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	・虐待防止研修を定期的に行ったり、実際の事件を取り上げて朝礼や終礼等で共有し、虐待防止に努めている。	
④⑧		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	0		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○項目によっては未回答もあるため各回答数を合計しても回答者数と同じにならないことがあります。